

事業名		生涯スポーツ・体力づくりの推進					評価実施者		所 属		スポーツ振興室		
							職・氏名		副主幹		竹谷 和徳		
主要事業の概要	開始年度	H13 根拠法令等 スポーツ振興基本計画(スポーツ振興法)					特定財源						
	実施方法	☒ 直接 ☒ 委託 ☒ 補助 ☐ 負担金 ☐ その他〔 〕											
	目 的	各種スポーツイベントの推進、健康・体力づくりの充実化、各種施設の管理と有効活用を図り、「市民一人一スポーツ」推進のために、(財)滝川市体育協会並びにその加盟団体と連携し、スポーツ施設の効率的な運営管理とサービス向上を図ることを目的とする。											
	事業内容	○様々なスポーツ教室の開催(エアロビクス・ヨガ・幼児運動・水泳・スケート・スキー等) ○様々なスポーツイベントの開催(コスモスマラソン・スノーレク・10人11脚大会・スポーツ塾・体力チェック等) ○(財)滝川市体育協会加盟団体による各種スポーツの実施・普及の支援 ○文部科学省調査事業の実施(幼児体力向上調査・小中学校の全国体力等調査) ○パンフレットの作成や広報誌などによるPRを行い、健康増進を図る機会の提供											
事業コスト	区 分	18 年度	19 年度	20 年度	21 年度	22 年度	特 記 事 項						
	事業費(A)	105,138	117,345	126,523	103,628	120,596	※単位:千円						
	うち一般財源		113,931	124,218	102,470	120,596							
	人件費(B)	54,771	53,672	41,121	38,970	24,214							
	総コスト(A)+(B)	159,909	171,017	167,644	142,598	144,810							
実績と成果	区 分	単位	H18	H19	H20	H21	H22	左記以外の21年度の実績・成果					
	事業の実績 (アウトプット)	1 体協加盟団体数	団体	31	30	29	28	27	全国体力調査人数 ・小学校 369人(男子182人・女子187人) ・中学校 383人(男子205人・女子178人) 幼児体力調査人数 111人 (H20~143人・H19~151人)				
		2 体協加盟会員数	人	4,817	4,796	4,709	4,798	4,525					
		3 スポーツクラブ会員数	人		204	294	318						
	事業の成果 (アウトカム)	1 コスモスマラソン参加者数	人	556	693	1,106	1,127	1,228					
		2 (内市民参加者数)	人	101	123	154	173	170					
		3	人										
評価項目	点数	判 定 及 び 説 明 ・ 考 察											
1 適応性 有効性	9	①市民ニーズや社会経済情勢の現状に適しているか。										■ 5 □ 4 □ 3 □ 2 □ 1	
		②事業の目的に照らして効果的な手法か。										□ 5 ■ 4 □ 3 □ 2 □ 1	
		○体育協会や体育指導委員、総合型地域スポーツクラブなどと連携を図り、スポーツ教室やスポーツイベントを開催し、市民の健康増進を図る機会を提供した。(スポーツクラブや体協会員数の増加) ○文部科学省調査事業を実施し、幼児・小・中学生の体力調査を行った。幼児については、保護者の運動に対する意識が高まり、夏・冬休みの幼児の運動する率が前年度の1.5倍以上となった。また、平成21年度から実施した小・中学生の体力調査結果、男子は小学生52.58点・中学生38.83点と北海道平均(小学生52.17点・中学生38.77点)より若干上回りましたが、女子は小学生51.09点・中学生42.84点と北海道平均(小学生52.4点・中学生43.06点)を下回る結果となった。											
2 目標 達成度	9	③目標の水準は適切か。										■ 5 □ 4 □ 3 □ 2 □ 1	
		④計画通りに目標を達成できたか。										□ 5 ■ 4 □ 3 □ 2 □ 1	
		○コスモスマラソンは年々参加者数が増加しており、市民参加者も微増している。(ねんりんピックと共催) ○幼児から高齢者まで幅広く参加しやすい運動プログラムを設定した各教室等については、全体的に前年度より参加者数が増加し、中には定員以上の申込みがきている。特に幼児対象の「元気アップ教室1.6倍になっている。しかし、指導者の体調不良などから夜のエアロビ教室が3・4期の募集を中止したことで減少した教室もあったため、平成21年度は開催事業の参加延べ人数が7,374人と前年度実績の99.2%と下回る結果となった。											
3 経済性	4	⑤コストは縮減しているか。										□ 5 ■ 4 □ 3 □ 2 □ 1	
		○体育協会や総合型地域スポーツクラブの指導協力により、最小の経費で最大の効果がでるように常に工夫・改善を図っているが、今後も事務の効率化などの検討を行い、コスト縮減に努める。											
総合評価	合計	22	ランク (A~E)	上記評価を踏まえた事業の課題 健康ブームや日本人スポーツ選手の活躍により、運動・スポーツ等の社会的・市民的需要が高いため、今後も市民が気軽に参加できる場を提供するため、滝川スポーツクラブや(財)滝川市体育協会、関係スポーツ団体等と連携を図り、指導者の確保及び計画的な施設の整備・改善を図る必要がある。 ■ 拡充 □ 縮小・統廃合 ■ 質的向上 □ スピードアップ □ 検証 □ 現状維持									
	100点換算	88	A										

【評価点数】

5 : 十分できている 4 : できている 3 : ほぼできている 2 : あまりできていない 1 : できていない

【総合評価ランク】

A : 86点以上 優れた取組が多く、十分に成果が上がっている
 B : 71~85点 優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている
 C : 56~70点 一定の成果は上がっているが課題もあり、更なる取組によって上位を目指す必要がある
 D : 41~55点 成果が十分に上がっておらず、改善の余地が多く、更なる改善が必要である
 E : 40点以下 成果がほとんど上がっておらず、抜本的な見直しが必要である

◎外部評価委員の評価・意見等

評価項目		点数	判 定					点検・評価に関するコメント	
1	適応性 有効性	9	①	■ 5	□ 4	□ 3	□ 2	□ 1	・自己評価のとおり、引き続き適切に運営されたい。
			②	□ 5	■ 4	□ 3	□ 2	□ 1	
2	目 標 達成度	9	③	■ 5	□ 4	□ 3	□ 2	□ 1	
			④	□ 5	■ 4	□ 3	□ 2	□ 1	
3	経済性	4	⑤	□ 5	■ 4	□ 3	□ 2	□ 1	
			合計	22 /25	100点 換算	88 /100	ランク	A	